



資 料 2
令和6年11月14日
R06総市委08

デジタル田園都市国家構想交付金を 活用した事業の概要とKPIの推移

第8回 八戸市総合計画等推進市民委員会

はちのへAI（アイ） 中心街・バス活性化プロジェクト



デジタル技術を活用し、中心街への誘客推進と公共交通の利用促進を図るとともに、人流データ等を活用した中心街の賑わい創出やバス路線の最適化に向けた施策立案を行い、さらなる市政発展に繋げていくことを目的とする。

KPI

中心市街地
歩行者通行量

バス利用者数

キャッシュレス設備を
設置した市の施設に
おけるキャッシュレス
決済使用件数

アプリ、駐車場共用化
システムの満足度

事業期間	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	22,749 千円	101,205 千円	千円
アプリ開発・イベントの実施	はちまちアプリの開発・実装	アプリの運営 イベントの実施	
各種システムの改修・開発・実装	人流・分析システムの開発・実装	人流・分析システムの運営	
	駐車場共用化システムの開発・実装	駐車場共用化システムの運営	
	GISシステムの改修		
	バスICカードポイント付与システム・キャッシュレスシステム端末の開発・実装・運営		
まちなかWi-Fi、AIカメラの設置	まちなかWi-Fi、AIカメラの設置	まちなかWi-Fi、AIカメラの運営	

はちのへAI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



KPI目標値・実績値の推移①

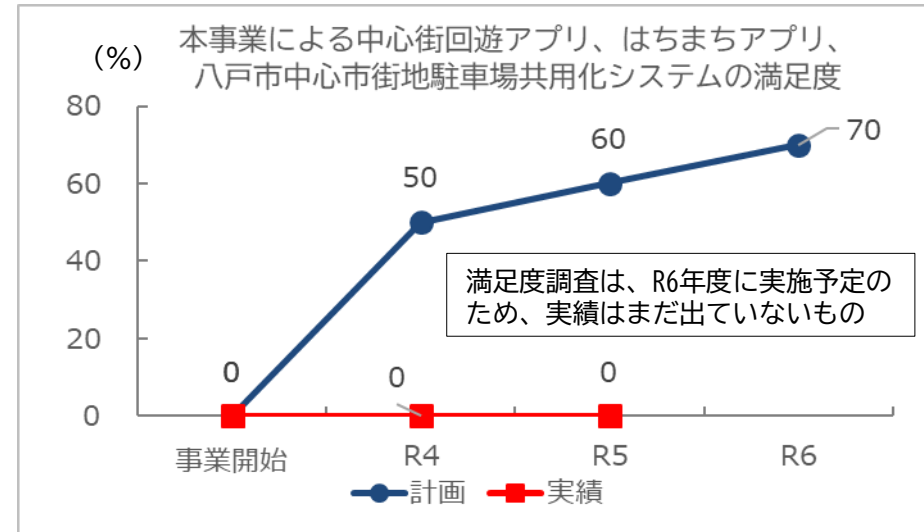
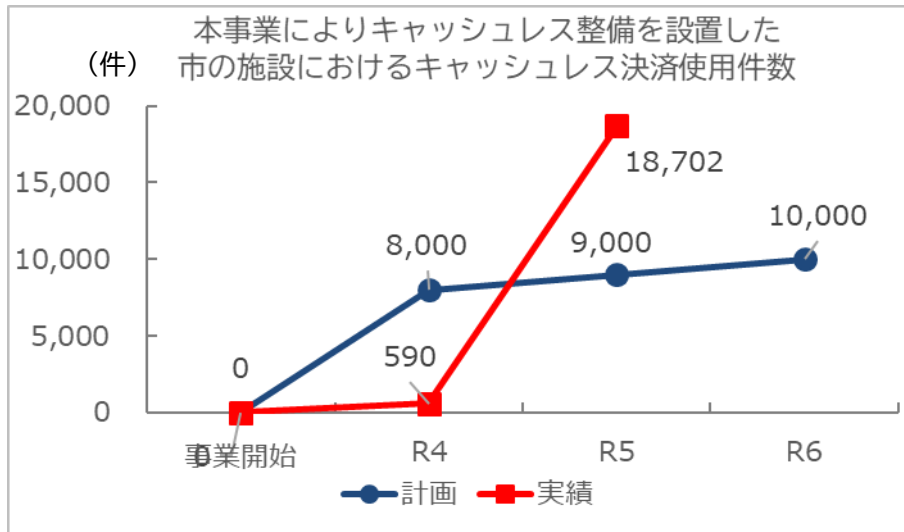
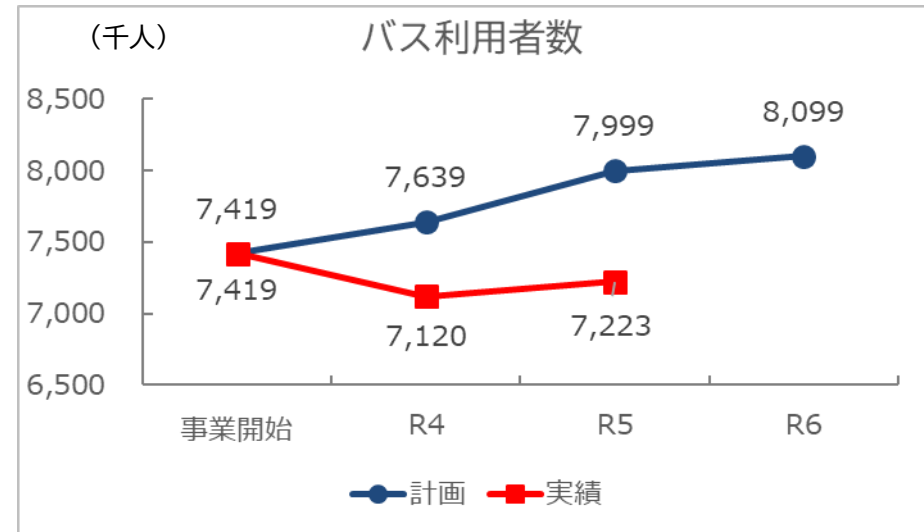
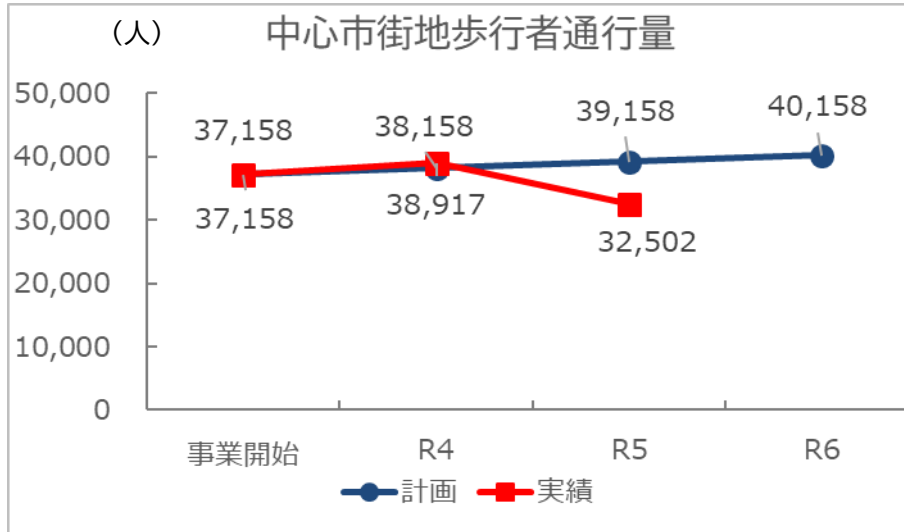
上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業開始前	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
中心市街地歩行者 通行量(人)	37,158	38,158 (+1,000)	39,158 (+1,000)	40,158 (+1,000)	(+3,000)
		38,917 (+1,759)	32,502 (-6,415)	()	(-4,656)
バス利用者数(人)	7,419,238	7,639,238 (+220,000)	7,999,238 (+360,000)	8,099,238 (+100,000)	(+680,000)
		7,120,158 (-299,080)	7,223,122 (+102,964)	()	(-196,116)
本事業によりキャッ シュレス整備を設 置した市の施設にお けるキャッシュレス 決済使用件数(件)	0	8,000 (+8,000)	9,000 (+1,000)	10,000 (+1,000)	(+10,000)
		590 (+590)	18,702 (+18,112)	()	(+18,702)
本事業により開発する 中心街回遊アプリ、は ちまちアプリ、八戸市 中心市街地駐車場共 用化システムの満足度 (%)	0	50 (+50)	60 (+10)	70 (+10)	(+70)
		0 (+0)	0 (+0)	()	(+0)

はちのへAI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



KPI目標値・実績値の推移②



いきいきとしたデジタル社会推進事業



ITフォーラム等の開催により、地元IT企業の連携強化を図り、デジタル人材の確保や地域のデジタル化に関する産学官連携を促進し、**地域のデジタル化への機運醸成を図る。**

また、八戸市児童科学館のデジタルリノベーションに向けた設計業務等を行うことにより、子どもの遊ぶ場の確保、新たな「学び」を提供する拠点づくりを目指す。

KPI

事業期間

令和5年度

令和6年度

令和7年度

事業費

14,662 千円

千円

千円

地元IT企業との
連携、地域の
デジタル化促進

ITフォーラム開催

ワークショップの開催

デジタル化に関する認知度・ニーズ調査

地元企業のデジタル化に係るニーズ調査・
マッチング費用

情報発信・情報共有
グループウェア構築

情報発信・情報共有グループウェア保守・運用

地元IT企業の連携を
深め、地域のデジタ
ル化を図る事業に関
する満足度

グループウェア
参加企業数

プログラミング教室
等のワークショップ参
加者数

八戸市児童
科学館整備
に向けた
設計業務等

基本計画策定

実施設計作成

オープニングセレモニ
ー、PR推進

入館管理システム開発

児童科学館デジタル
コンテンツ利用者数

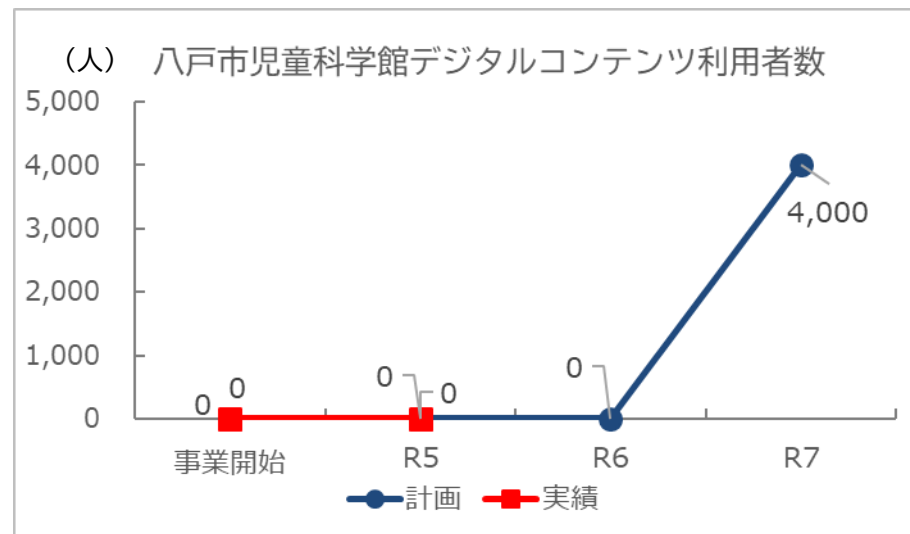
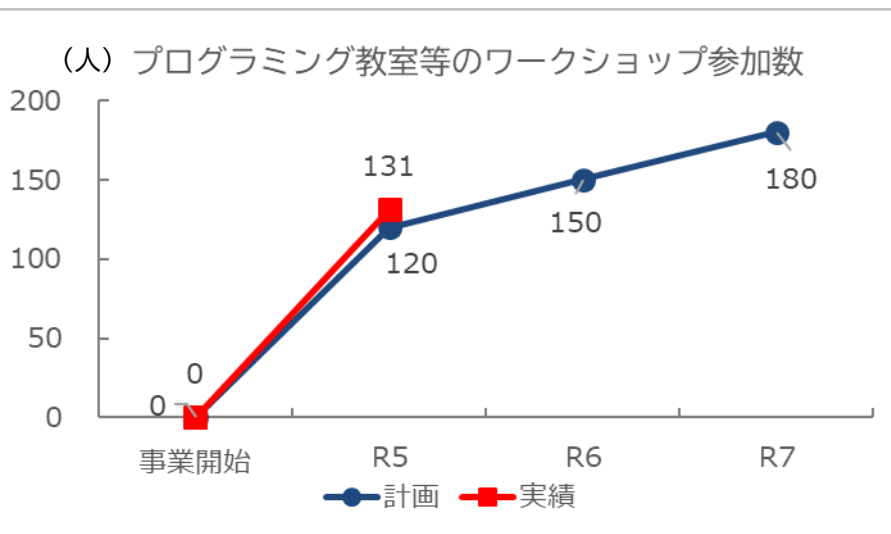
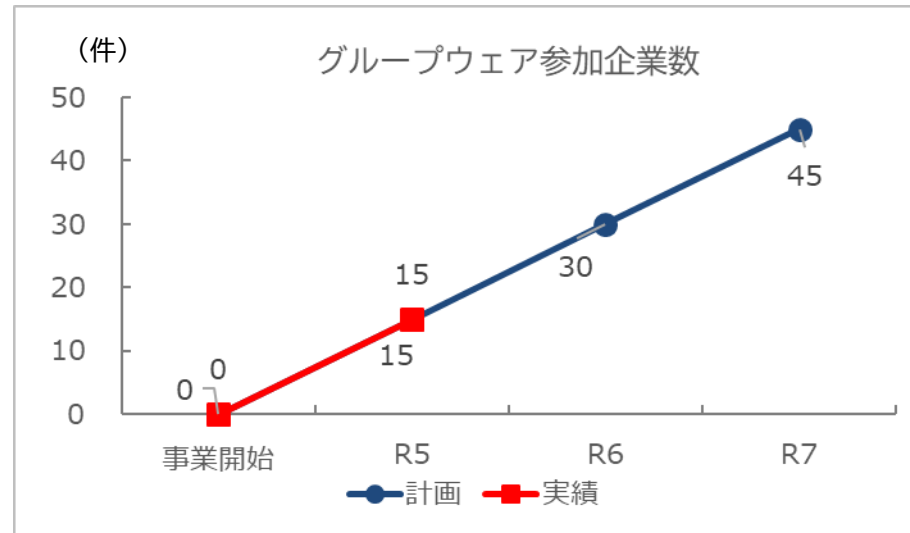
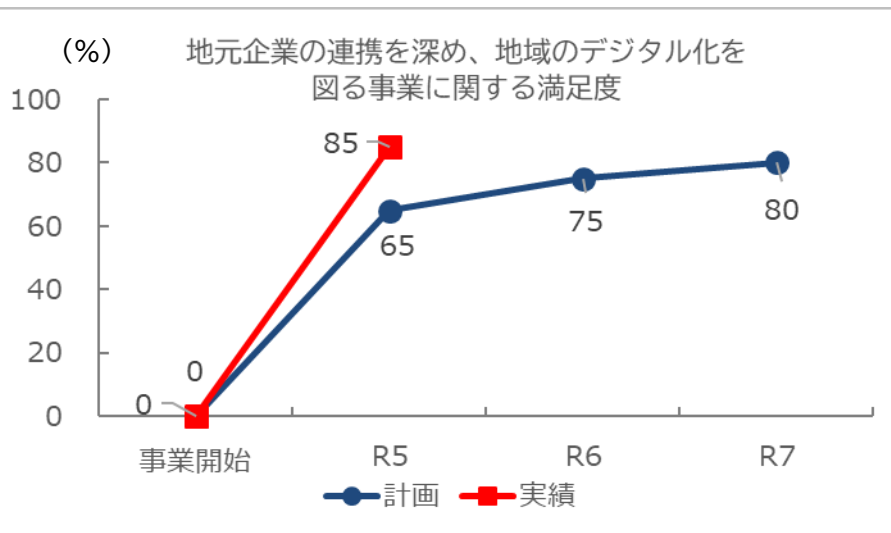


KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業開始前	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	R7年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
地元企業の連携を深め、 地域のデジタル化を図る 事業に関する満足度 (%)	0	65 (+65)	75 (+10)	80.00 (+5.00)	(+80.00)
		85 (+85)	()	()	(+85)
グループウェア参加 企業数(件)	0	15 (+15)	30 (+15)	45 (+15)	(+45)
		15 (+15)	()	()	(+15)
プログラミング教室 等のワークショップ 参加者数(人)	0	120 (+120)	150 (+30)	180 (+30)	(+180)
		131 (+131)	()	()	(+131)
児童科学館デジタルコ ンテンツ利用者数(人)	0	0 (+0)	0 (+0)	4,000 (+4,000)	(+4,000)
		0 (+0)	()	()	(+0)

KPI目標値・実績値の推移②



三陸復興国立公園の北の玄関口である蕪島地区において、地域の特産品や土産品等の販売のほか、休憩もできる憩いの空間としての蕪島物産販売施設を整備することで、蕪島地区での滞在時間の延長、地域の賑わいの創出及び地域経済の振興を図ることを目的とする。

また、令和2年3月に、当市を代表する観光スポットである蕪嶋神社の再建工事が完了し、令和2年5月に物産販売施設がオープンした。観光入込客数の増加、地域経済活性化等の相乗効果を図ることで年間10万人以上の集客を目指す。

事業期間	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	KPI
事業費	126,874 千円	千円	千円	千円	千円	
施設整備	物販機能、飲食提供機能、休憩機能を持つ物産販売施設を整備 ●令和2年3月26日 竣工					蕪島地区物産販売施設売上金額 (千円)
蕪島物産販売施設の運営		●令和2年5月11日 供用開始 物販機能、飲食提供機能、休憩機能を持つ物産販売施設を運営				観光入込客数 (人)

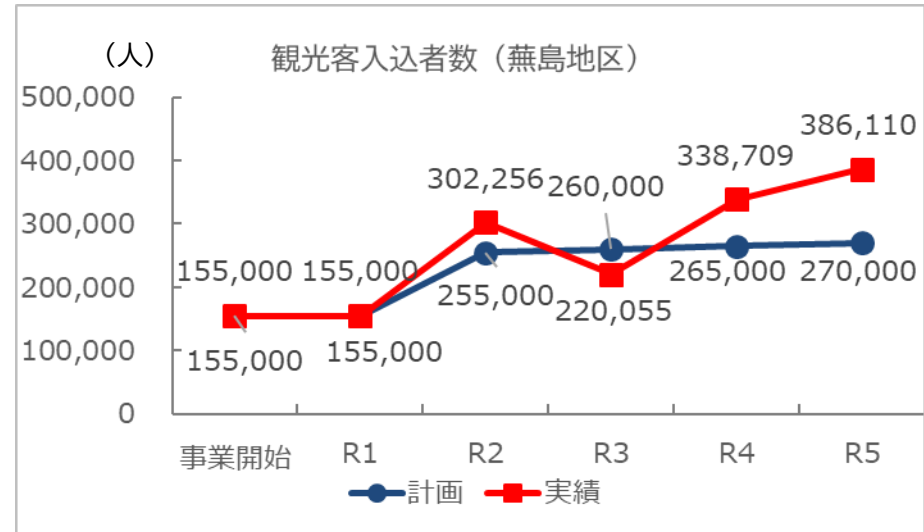
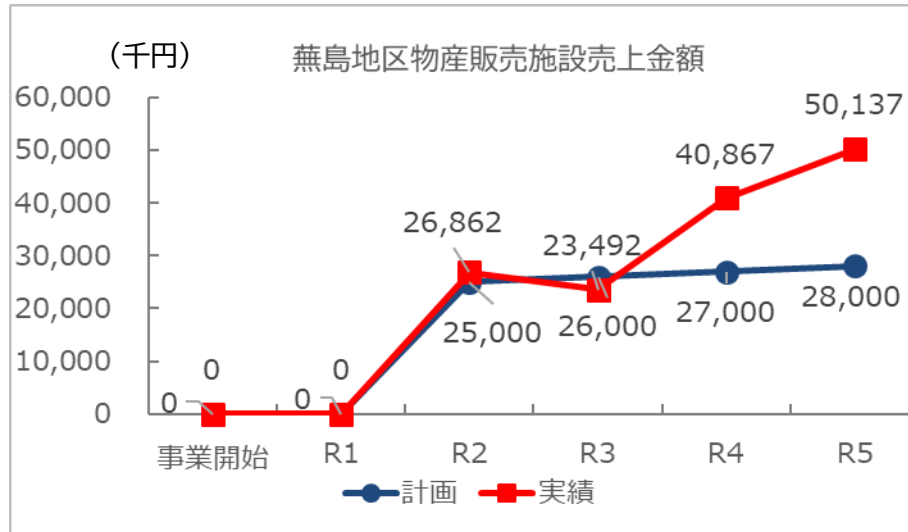


KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業開始前	R1年度 (前年比)	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
燕島地区物産 販売施設売上 金額 (千円)	0	0	25,000 (+25,000)	26,000 (+1,000)	27,000 (+1,000)	28,000 (+1,000)	(+28,000)
		0	26,862 (+26,862)	23,492 (-3,370)	40,867 (+17,375)	50,137 (+9,270)	(+50,137)
観光入込客数(人)	155,000	155,000 (0)	255,000 (+10,000)	260,000 (+5,000)	265,000 (+5,000)	270,000 (+5,000)	(+115,000)
		155,000 (0)	302,256 (+147,256)	220,055 (-82,201)	338,709 (+118,654)	386,110 (+47,401)	(+231,110)

KPI目標値・実績値の推移②



多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業



多賀多目的運動場天然芝球技場において、夜間も興行等を行えるような照明設備を設置し、Jリーグが求めるスタジアム基準を満たすホームスタジアムの整備を行う。また、関連する事業を強化していくことで、県内外からより多くの来訪者を呼び込み、**交流人口の拡大を通じた地域経済の活性化と観るサッカー文化の醸成を図る。**

KPI

事業期間	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	655,424 千円	千円	千円	千円	千円
施設整備	多賀多目的運動場 天然芝球技場スタジアム 照明整備事業 電気工事 ●令和3年3月26日 竣工				
その他	多賀多目的運動場天然芝球技場を運営				

多賀多目的運動場天然芝球技場の利用者数(人)

ヴァンラーレ八戸FCチケット収入額(千円)

ヴァンラーレ八戸FCホーム戦1試合平均観客動員数(人)

多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業



KPI目標値・実績値の推移①

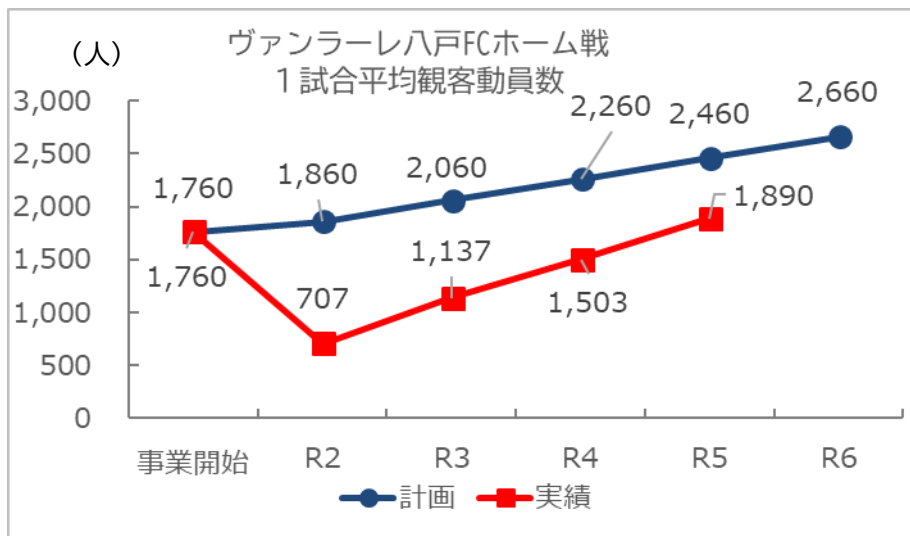
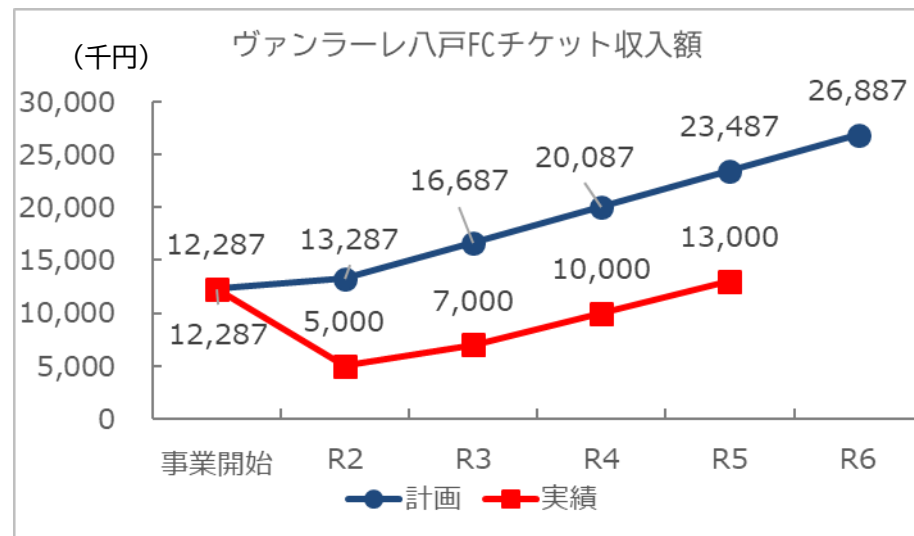
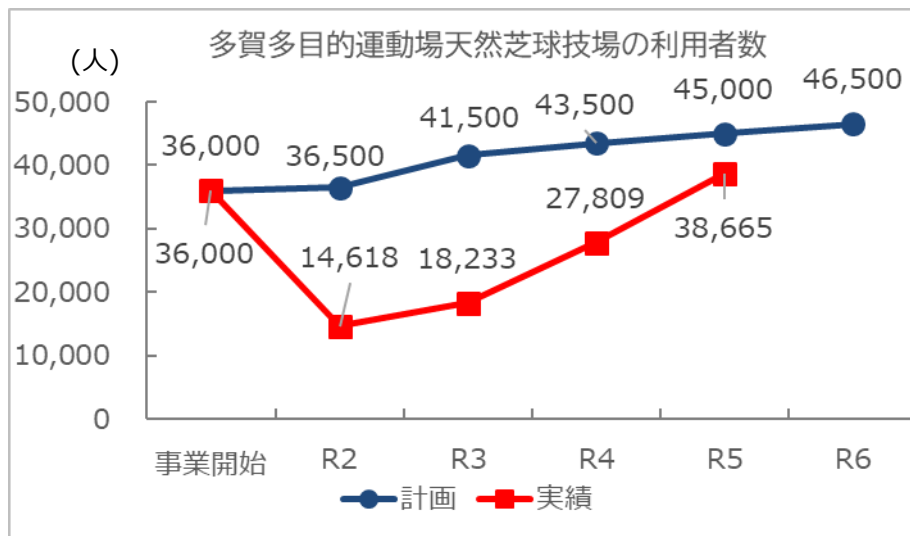
上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業開始前	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
多賀多目的運動場 天然芝球技場の 利用者数(人)	36,000	36,500 (+500)	41,500 (+5,000)	43,500 (+2,000)	45,000 (+1,500)	46,500 (+1,500)	(+10,500)
		14,618 (-21,382)	18,233 (+3,615)	27,809 (+9,576)	38,665 (+10,856)	()	(-2,665)
ヴァンラーレ八戸 FCチケット収入額 (千円)	12,287	13,287 (+1,000)	16,687 (+3,400)	20,087 (+3,400)	23,487 (+3,400)	26,887 (+3,400)	(+14,600)
		5,000 (-7,287)	7,000 (+2,000)	10,000 (+3,000)	13,000 (+3,000)	()	(-713)
ヴァンラーレ八戸 FCホーム戦1試合 平均観客動員数 (人)	1,760	1,860 (+100)	2,060 (+200)	2,260 (+200)	2,460 (+200)	2,660 (+200)	(+900)
		707 (-1,053)	1,137 (+430)	1,503 (+366)	1,890 (+387)	()	(-130)

多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業



KPI目標値・実績値の推移②



市営魚菜小売市場を核とした官民連携による個性あふれる商店街の形成と水産業の振興



陸奥湊駅通り地区商店街を牽引してきた代表的な施設である市営魚菜小売市場のリニューアルを通して、小売機能の再生による商店街の振興、魚食普及による水産業振興、観光機能の充実による誘客推進のそれぞれが機能し、相乗効果を生むことで地区の活性化を目指す。

事業期間	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	KPI
事業費	43,820 千円	473,566 千円	千円	千円	千円	
施設整備	改修リノベーション工事					魚菜小売市場 入場者数(人)
	●令和4年11月10日 竣工 ●令和4年12月1日 リニューアルオープン					
	機能が付加された施設の運営					商店街店舗入居率 (%)
まちづくり	施設の看板・什器製作 展示スペース設置 (地元まちづくり団体)					屋内外イベント 参加者数(人)
	施設周辺の民間市場改修事業・集客イベント実施 (地元まちづくり団体)					



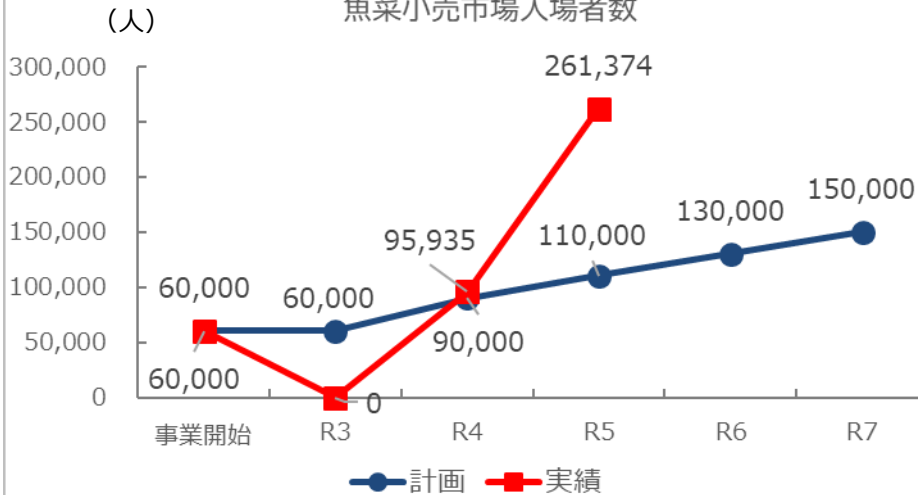
KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

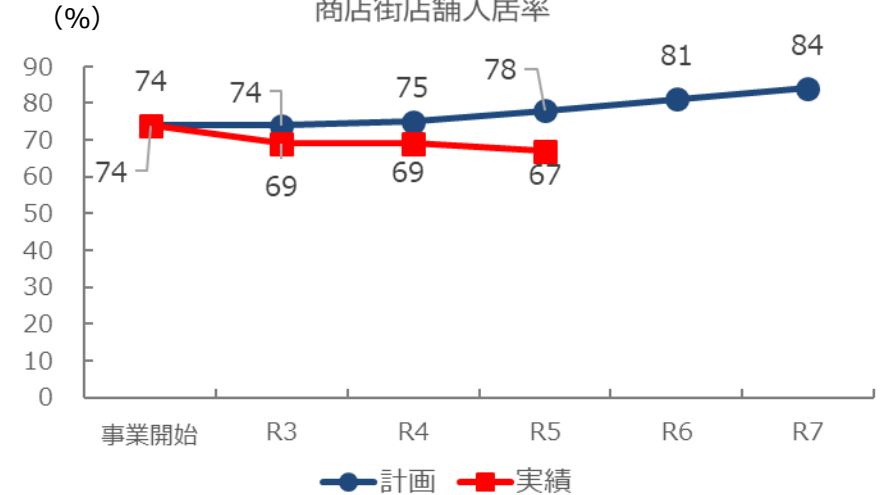
KPI	事業開始前	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	R7年度 (前年比)	KPIの増加分 の累計
魚菜小売市場 入場者数(人)	60,000	60,000 (+0)	90,000 (+30,000)	110,000 (+20,000)	130,000 (+20,000)	150,000 (+20,000)	(+90,000)
		0 (-60,000)	95,935 (+95,935)	261,374 (+165,439)	()	()	(+35,935)
商店街店舗入居率 (%)	74	74 (0)	75 (+1)	78 (+3)	81 (+3)	84 (+3)	(+10)
		69 (-5)	69 (+0)	67 (-2)	()	()	(-5)
屋内外イベント 参加者数(人)	0	0 (0)	600 (+600)	1,200 (+600)	1,800 (+600)	2,400 (+600)	(+2,400)
		0 (0)	1,485 (+1,485)	3,485 (+2,000)	()	()	(+1,485)

KPI目標値・実績値の推移②

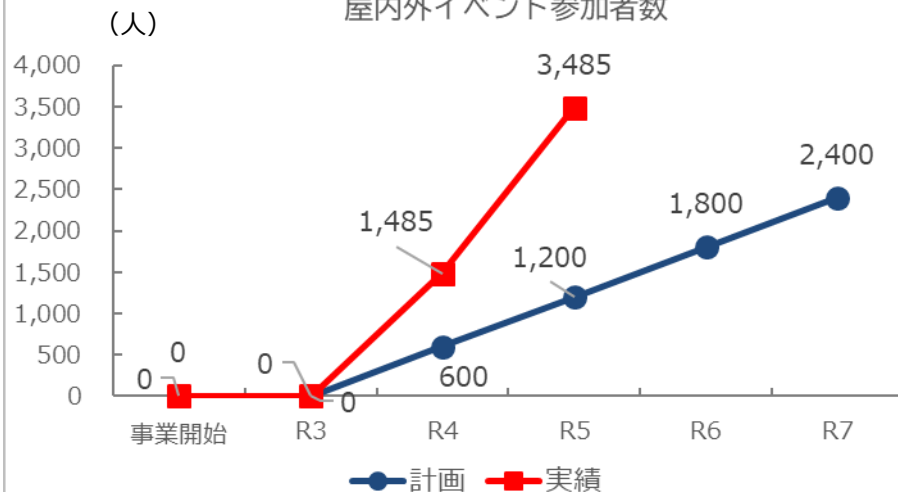
魚菜小売市場入場者数



商店街店舗入居率



屋内外イベント参加者数



旧柏崎小学校跡地広場(仮称)を新たな観光資源とした中心市街地の賑わい創出と八戸三社大祭の振興・伝承事業



旧柏崎小学校跡地の広場に山車を制作できる施設を整備することで、日本を代表する山車祭りである八戸三社大祭の保存・継承を図るとともに、お囃子の練習風景や山車制作の様子など、祭りにより身近に触れ合える施設として観光誘客の促進や地域住民の愛着醸成につなげるものである。

KPI

事業期間	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
事業費	389,860 千円	千円	千円	千円	千円	
施設整備	山車展示・制作施設新築 (建築・電気設備・機械設備等)	●令和6年3月25日 竣工 ●令和6年7月31日 供用開始 基本設計、実施設計を行い、広場整備工事			供用開始	三社大祭における観光入込客数(人) 7月、8月宿泊客数(人) 八戸三社大祭の当日運行への子ども の参加者数(人) 山車展示・制作施設における観光客向けイベント開催数(件)
デジタルコンテンツ	デジタルコンテンツ制作 (VR体験)					

旧柏崎小学校跡地広場(仮称)を新たな観光資源とした中心市街地の賑わい創出と八戸三社大祭の振興・伝承事業



KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業開始前	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	R7年度 (前年比)	R8年度 (前年比)	R9年度 (前年比)	KPIの増加分の 累計
三社大祭における 観光入込客数(人)	1,452,800	1,452,800 (0)	1,481,856 (+29,056)	1,526,312 (+44,456)	1,572,101 (+45,789)	1,619,264 (+47,163)	(+166,464)
		1,416,000 (-126,800)	()	()	()	()	()
7月・8月宿泊者数 (人)	146,955	146,955 (0)	149,894 (+2,939)	154,391 (+4,497)	159,023 (+4,632)	163,794 (+4,771)	(+16,839)
		163,757 (+16,802)	()	()	()	()	()
八戸三社大祭の 当日運行への子ども の参加者数(人)	0	0 (0)	44 (+44)	88 (+44)	132 (+44)	176 (+44)	(+176)
		0 (+0)	()	()	()	()	()
山車展示・制作 施設における観光客 向けイベント開催数 (件)	0	0 (0)	2 (+2)	4 (+2)	7 (+3)	11 (+4)	(+11)
		0 (+0)	()	()	()	()	()

旧柏崎小学校跡地広場(仮称)を新たな観光資源とした中心市街地の賑わい創出と八戸三社大祭の振興・伝承事業



KPI目標値・実績値の推移②

